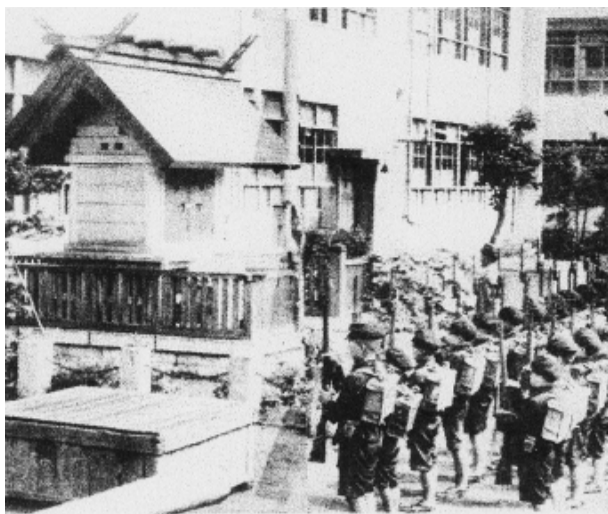


我が街の記念碑

清水稲荷神社

東急東横線 学芸大学駅 徒歩13分



戦時中、奉安殿の前で「捧げつつ」をして天皇への忠誠を誓う子供たち

【目黒・冷暖房・青木清通 さん】目黒通りから一歩入った目黒本町1-1に清水の地名の由来ともなった湧水池を背にひっそりと佇む「お稲荷



戦争のシンボルから一転 平和願う拝殿に転用

た奉安殿でした。奉安殿とは、中に天皇・皇后の写真(ご真影)と「朕惟フニ(ちんおもふに)」から始まり「一旦緩急アレバ義勇公ニ奉仕」戦争になれば天皇のため命を捧げ忠義を尽くすという内容の「教育勅語」が納められています。災害から守るためにおもに鉄筋コンクリートで造られ、昭和10年ごろから全国の小学校に設置されたものです。上の写真は、戦時中の同じ目黒区内の中目黒国民学校で5・6年生徒が木銃を持って

「捧げつつ」をして、奉安殿の前で天皇への忠誠を誓っているものです。すべての子どもたちがこの前を通る時は、直立不動の姿勢で最敬礼をすることが指示されました。戦争へ総動員させるシンボルとしての役割を担っていたのです。

そんな奉安殿が終戦の年に廃止され、ほとんどのものが廃棄されましたが、中ではこの稲荷神社の拝殿のように転用されたものもあったよう。千葉の国立民俗歴史博物館では歴史資料としての価値もあると言われています。稲の豊作を祈る農耕の神様だけでなく、広く商工業の繁栄を願う神様としてのお稲荷さん。その拝殿として転用された奉安殿も戦争のシンボルから一転、平和の下での繁栄を願う稲荷神社として今も残されています。

たまごま

手作業も大事

2020年に発見されたケプラー1649cは、地球に最も似ていると言われている太陽系外惑星。元々NASAが打ち上げた宇宙望遠鏡ケプラーによりデータ上確認はされていたが、コンピュータによる自動解析では弾かれていた。

テキサス大学のアンドリュウ・ヴァンダーバークは、自動化が進む分析プロセスに対し「二重チェックの必要性を主張。エラーデータを手作業で分析し続けたことが、発見につながった。」

忘れえぬこと

福井に郷愁感じつつも 「出てきて良かった」

建築事務 加藤 洋子

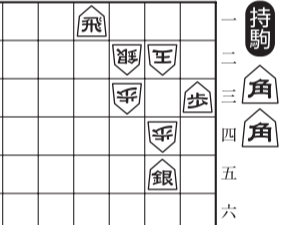


「子どもたちが小学生だった昭和62年の夏に、「東京に出てきて一緒に暮らそう」と呼ばれて八王子に。田舎育ちの私が知らない土地に出るのは少し不安でしたが、夫の勤め先の社長夫人は私の両親の幼馴染でもありました。工務店で事務所の留守番をしたり、現場で手元の手伝いをしたりしながら、社長の勧めで東京土建に加入。当時大

て東京八王子の工務店へ単身赴任し、私は女手一つで子どもたちを育てていました。子どもたちが小学生だった昭和62年の夏に、「東京に出てきて一緒に暮らそう」と呼ばれて八王子に。田舎育ちの私が知らない土地に出るのは少し不安でしたが、夫の勤め先の社長夫人は私の両親の幼馴染でもありました。工務店で事務所の留守番をしたり、現場で手元の手伝いをしたりしながら、社長の勧めで東京土建に加入。当時大

「出てきて良かった」 娘は嫁ぎ、息子は若くして白血病で亡くなりました。2年前には夫も他界し、故郷を離れた八王子で一人暮らしをしています。組合を通じてできた友達や周囲に大勢いるし、二代目社長や先代の奥さんも気にかけてくれるので、寂しい思いをせずにすんでいます。 八王子に出てきて、そして東京土建に加入して、本当に良かったと思っています。でもやっぱり、全国の仲間が集まる日比谷の予算要求集会以故郷の福井の旗を見ると、少しだけ懐かしい感じがします。(八王子)

詰将棋



チヨット一服(1080)

建設従事者の二人を主人公とした映画が、子供達を中心に世界的な大ヒットとなっている。建設の労働組合としてもうれしい話だ。舞台はアメリカのフルックリン。二人は独立したばかりの配管工の兄弟で、兄の名はマリオ、弟はルイジ。二人合わせてスーパ



敵基地先制攻撃。それは敗戦への第一歩だった

写真家、尾辻弥寿雄さんは、東京土建本部などで発行する『建設労働のひろば』の表紙、グラフィックエッセイの写真を提供していただいています。また、いくつかの支部での写真教室の講師、写真コンクールの審査員でお世話になっています。 昨年11月、5作目となる写真集『Pearl Harbor 海の彼方の戦争遺跡』を出版。鎌倉景(写真集2)、『パリ漫歩景』(写真集3)だけを知る者からすると、「なぜパールハーバーをテーマに...」の思いがありました。が、原爆を投下された長崎で生まれて、「どうしても見たい」と思っていた太平洋戦争の始まりの地である」と序文にあるのを見て納得しました。 掲載作品はカバーのもの

Pearl Harbor 海の彼方の戦争遺跡

尾辻 弥寿雄

太平洋戦争の始まりの地を見つめる

「生きることを望み、願いを掛けて折った鶴は、接眼レンズ越しに見るとあまりに小さく、儚さを感じ涙が出そうだった」(序文より)。この写真集にかけると尾辻さんの思いが伝わってきます。写真集2、3と違い、各々の作品のキャプションを巻末にまとめることで、観る者の想像力をかき立ててくれます。ロシアのウクライナ侵攻、米中の対立、日本の軍拡...。多大な犠牲者を出した先の大戦の原点の写真を見つめることで、「新しい戦前」と言われる今を考えると、思えばと慰まれます。(新日本出版社・3400円十税)

ほん

「マリオブラザーズ...日本のゲームキャラクターをアメリカのエンターテインメントでブラッシュアップ。親世代を意識した音楽のチョイスも相まって、最高に楽しめる映画だった。思えばマリオではキノコ、カメなどと合わせて土管も印象的なマニフとして登場する。そう、彼らは建設の仲間なのだ。」